

NYマーケットレポート (2014年8月11日)

NY市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、やや材料に乏しい中、ウクライナ情勢の緊張緩和への期待が広がったことや、米軍の空爆でイラクの過激派の進撃が抑えられているとの見方から、リスク回避の円買いの動きが後退し、ドル円・クロス円は小動きながら堅調な動きとなった。また、カナダドルは、カナダの住宅着工件数が予想を上回る結果となったことを好感して、円やドルに対して堅調な動きとなった。ただ、ユーロはドルや円など、主要通貨に対してやや上値の重い動きとなった。

2014/ 8/11 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	102.10	101.20	102.03
EUR/JPY	136.78	136.96	136.62
GBP/JPY	171.43	171.46	171.25
AUD/JPY	94.71	94.86	94.60
EUR/USD	1.3392	1.3409	1.3388

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	102.15	102.06
EUR/JPY	136.79	136.59
GBP/JPY	171.48	171.25
AUD/JPY	94.72	94.53
EUR/USD	1.3398	1.3383

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15130.52	+352.15
ハンセン指数	24646.02	+314.61
上海総合	2224.65	+30.23
韓国総合指数	2039.37	+8.27
豪ASX200	5457.03	+21.72
インドSENSEX指数	25519.24	+190.10
シンガポールST指数	3306.45	+17.56

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6632.82	+65.46
仏CAC40	4197.10	+49.89
独DAX	9180.74	+171.42
ST欧州600	328.73	+3.82
西IBEX35指数	10193.50	+88.03
伊FTSE MIB指数	19460.67	+267.19
南ア 全株指数	51493.28	+823.33

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	102.19	102.23	102.08
EUR/JPY	136.77	136.82	136.63
GBP/JPY	171.57	171.62	171.34
AUD/JPY	94.67	94.70	94.54
NZD/JPY	86.48	86.50	86.35
EUR/USD	1.3385	1.3397	1.3380
AUD/USD	0.9265	0.9274	0.9259

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16569.98	+16.05
S&P500	1936.91	+5.32
NASDAQ	4401.33	+30.43
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15261.64	+65.33
🇧🇷 ボルサ指数	44679.16	+573.21
🇨🇱 ボベスパ指数	56613.32	+1040.39

8/12 経済指標スケジュール

08:01	【英】7月BRC小売売上高
08:50	【日】7月国内企業物価指数
09:00	【シンガポール】2Q GDP
10:30	【豪】7月NAB企業景況感指数
10:30	【豪】7月NAB企業信頼感指数
10:30	【豪】2Q住宅価格指数
13:00	【日】7月首都圏新規マンション発売
13:30	【日】6月稼働率指数
13:30	【日】6月鉱工業生産
15:45	【仏】6月経常収支
16:30	【スウェーデン】7月消費者物価指数
18:00	【欧】8月ZEW景況感調査
18:00	【独】8月ZEW景況感調査
20:30	【米】7月NFIB中小企業楽観指数
23:00	【米】6月JOLT労働調査[求人数]
03:00	【米】7月財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1310.50	-0.50
NY 原油	98.08	+0.43
CMEコーン	368.25	+4.75
CBOT 大豆	1073.25	-11.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.44%	0.44%
3年債	0.89%	0.89%
5年債	1.61%	1.62%
7年債	2.08%	2.08%
10年債	2.42%	2.42%
30年債	3.24%	3.23%

8/12 主要会議・講演・その他予定

・米3年債入札

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 102.13 ユーロ/円 136.79 ユーロ/ドル 1.3393

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

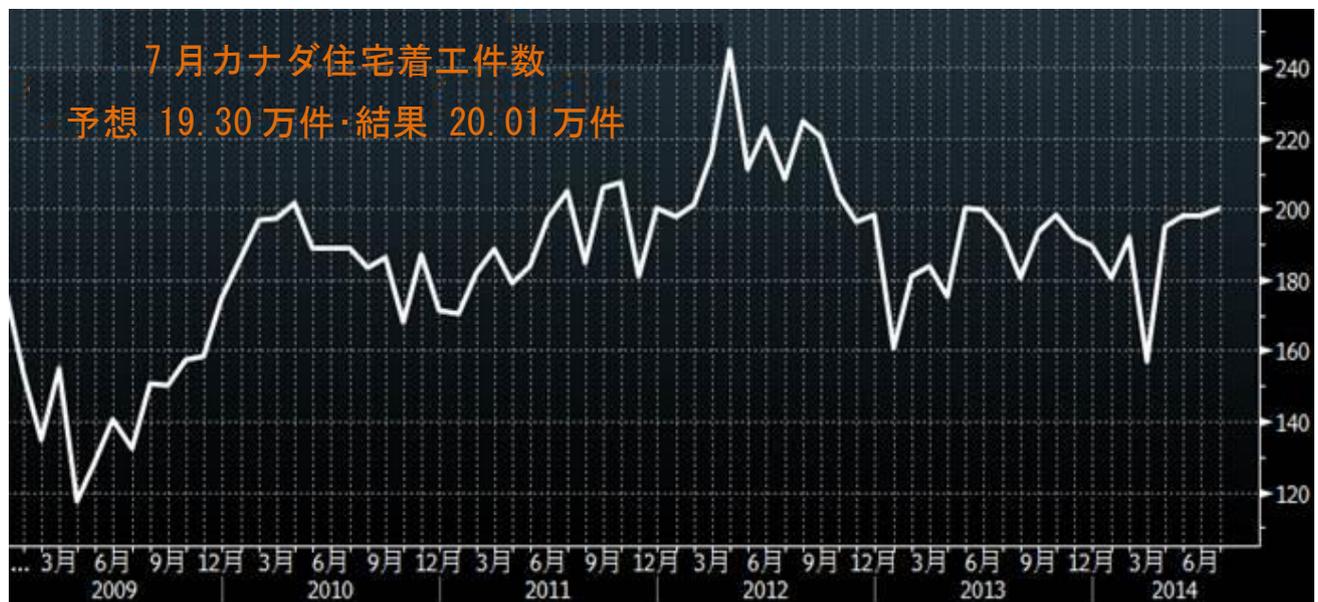
欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6619.66	+52.30	ダウ INDEX FUTURE	16543	+64
仏 CAC40	4180.72	+32.91	S&P500 FUTURE	1932.50	+8.80
独 DAX	9151.45	+142.13	NASDAQ FUTURE	3896.00	+22.50

(出所:SBILM)

21:13

◀ 経済指標の結果 ▶

7月カナダ住宅着工件数 20.01 万件 (予想 19.30 万件・前回 19.87 万件)
 前回発表の 19.82 万件から 19.87 万件



(出所:ブルームバーグ)



(出所: ネットダニアー)

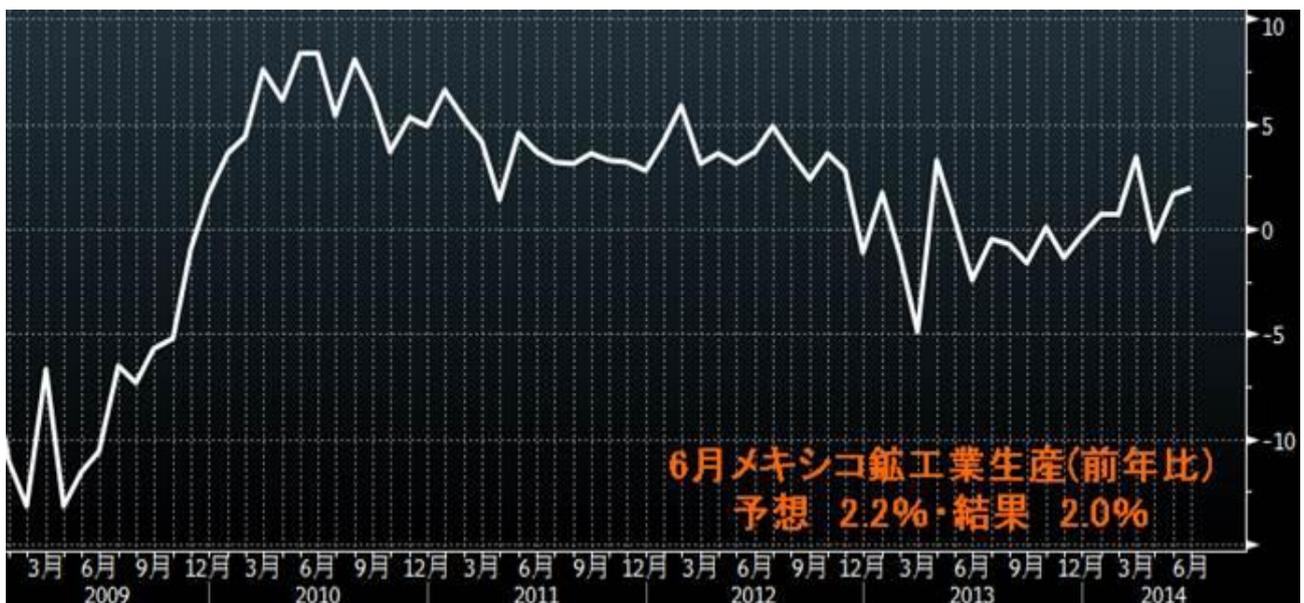
22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

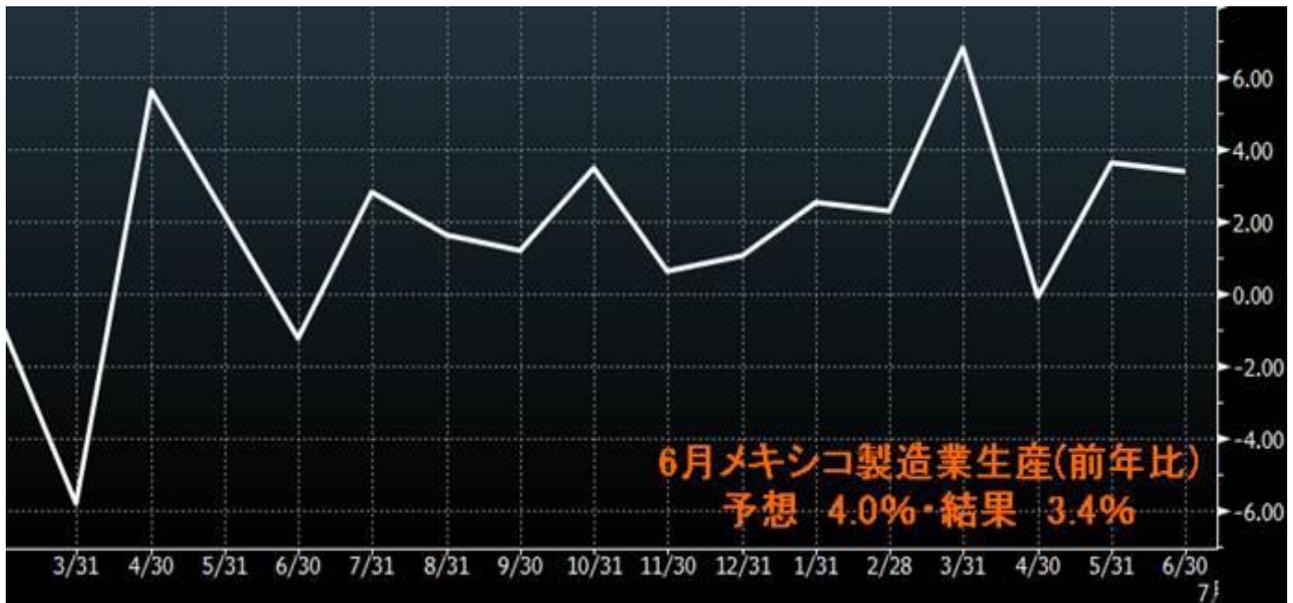
6月メキシコ鉱工業生産(前月比) -0.2% (予想 0.2%・前回 0.1%)

6月メキシコ鉱工業生産(前年比) 2.0% (予想 2.2%・前回 1.6%)

6月メキシコ製造業生産(前年比) 3.4% (予想 4.0%・前回 3.6%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16600.55	+46.62
ナスダック	4389.96	+19.06

(出所:SBILM)

〈海外の話題〉

トルコ金融市場では、10日実施された大統領選挙で、エルドアン首相が勝利したことを受けて、主要株価が下落し、7月7日以来の安値を付けている。また、通貨リラも対ドルで軟調に推移し、3月31日以来の安値を付ける動きとなっている。

エルドアン首相の勝利によって、同首相が率いる与党・公正発展党の権力基盤が強化されることになる。同党はトルコが1946年に複数政党制を導入して以降、最も長期にわたって政権を担当してきた。投資家はエルドアン氏の大統領就任後に誰が与党・公正発展党の党首に就くのか、また政府が財政安定にコミットするのを見極めようとしている。

23:30

〈NY株式市場 序盤〉

序盤の株式市場は、ウクライナ情勢の緊張がやや緩和したとの観測を背景にアジアと欧州の主要市場の株価が上昇したことが好感され、買いが先行した。また、四半期決算の発表を控えた小売り大手が好業績期待から買われたことも支援材料となり、主要株価は堅調な動きとなった。

〈欧州のポイント〉

①英中銀は13日に四半期インフレ報告を発表するが、カーニー総裁は年内に利上げする可能性については明確にしないとの見方が出ている。総裁は日本時間午後6時半から記者会見し、最新の経済予想を公表する。ただ利上げは段階的に行い、金融危機前よりもかなり低い水準で打ち止めになる公算が大きいとの見解をあらためて表明するにとどめ、利上げ時期については明言を避ける公算が大きい。

②欧州系大手格付け会社は、政治的なリスクがトルコの信用格付けを圧迫するとの認識を示した。10日の大統領選で首相のエルドアン氏が当選したことを受けて、資本流入の減速や政治的な不透明感の高まりといった影響が予想されると説明した。大手格付け会社は、エルドアン氏が大統領権限の拡大を目指す中、政治的な緊張が続くと指摘。エルドアン氏は中銀に利下げするよう圧力をかけており、中銀の「既に低い信頼性」が一段と損なわれると指摘した。

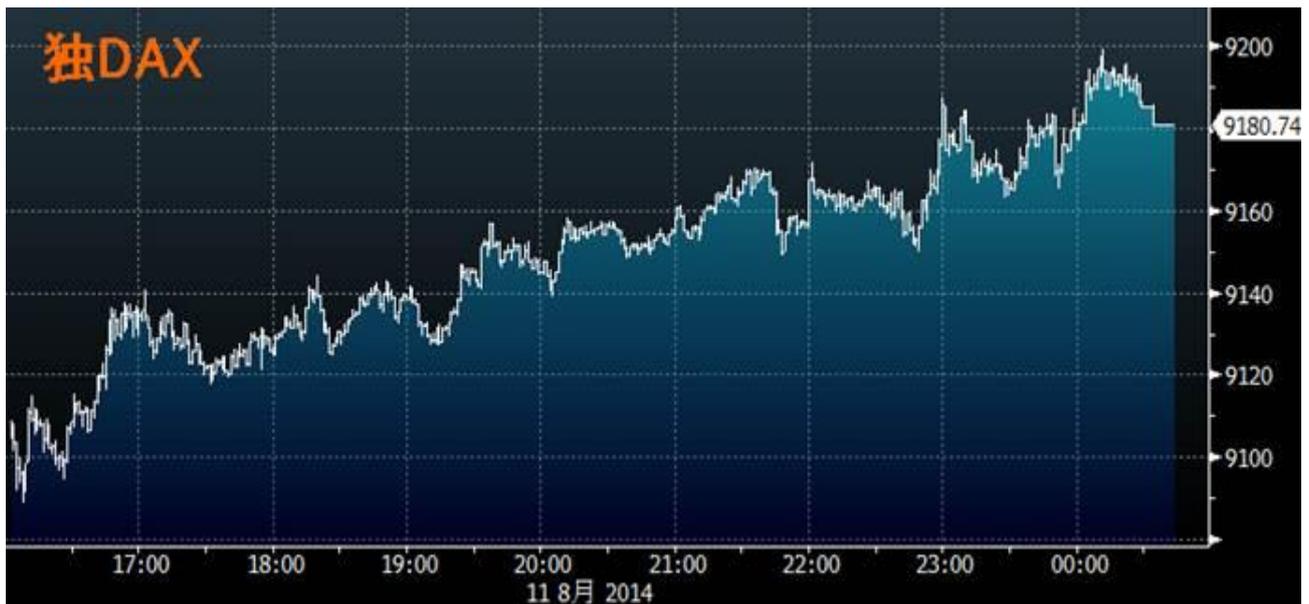
③米系格付け会社は、今年のイタリア経済成長率が-0.1%になるとの見通しを示し、従前予想の+0.5%から下方修正したと明らかにした。政府予算が今年の実質成長率を+0.8%と見込んでいることに触れ、「経済の縮小は、政府の財政力を脅かす」と指摘した。また、財政赤字の対GDP比率について、今年、来年とも2.7%と予想、「拡大への著しい修正リスクがある」とした。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6632.82	+65.46
仏 CAC40	4197.10	+49.89
独 DAX	9180.74	+171.42
ストック欧州 600 指数	328.73	+3.82
ユーロファースト 300 指数	1320.49	+14.74
スペイン IBEX35 指数	10193.50	+88.70
イタリア FTSE MIB 指数	19460.67	+267.19
南ア アフリカ全株指数	51493.28	+823.33

(出所:SBILM)

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、ウクライナ情勢の緊張緩和への期待が広がり、最近の下落で割安感が出た銘柄を中心に買いが膨らみ、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 16613.11 (+59.18)、S&P500 1943.04 (+11.45) ナスダック 4410.93 (+40.03)

＜NY債券市場・午前＞

序盤のニューヨーク債券市場は、ウクライナや中東情勢の緊迫を背景とした逃避的な買いが後退し、長期債を中心に利回りがやや上昇した。今週実施される一連の米国債入札を前に持ち高調整の売りも出て、やや上値の重い動きも見られた。

午前の利回りは、30年債が3.24%（前週末3.23%）、10年債が2.43%（2.42%）、7年債が2.09%（2.08%）、5年債が1.62%（1.62%）、3年債が0.89%（0.89%）、2年債が0.45%（0.45%）。

＜ 欧州債券市場 ＞

欧州債市場は、ウクライナやパレスチナ自治区ガザをめぐる地政学的緊張が緩み、ユーロ圏で最も安全とされるドイツ債の需要が減退した。ドイツ 10 年債は、4 営業日ぶりに値下がり。

ドイツ 10 年債利回りは、前週末比 1bp 上昇の 1.06%。2 年債利回りは 1bp 低下の 0%、一時はマイナス 0.005% と 2013 年 5 月 23 日以来の低水準となった。イタリア 10 年債利回りは、3bp 低下の 2.78%。スペイン 10 年債利回りは 2bp 低下の 2.54%。

3 : 50

NY 金は、中心限月が前日比 0.50 ドル安の 1 オンス=1310.50 ドルで取引を終了した。

4 : 30

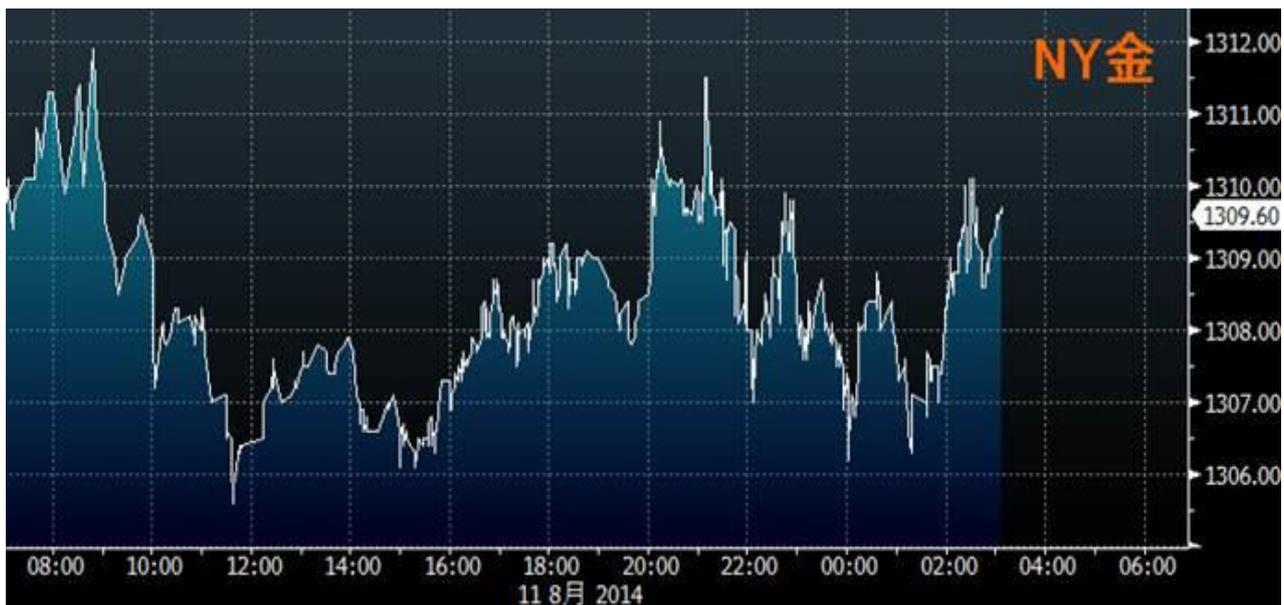
NY 原油は、中心限月が前日比 0.43 ドル高の 1 バレル=98.08 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1310.50	-0.50
NY 原油	98.08	+0.43

(出所:SBILM)

＜ NY 金市場 ＞

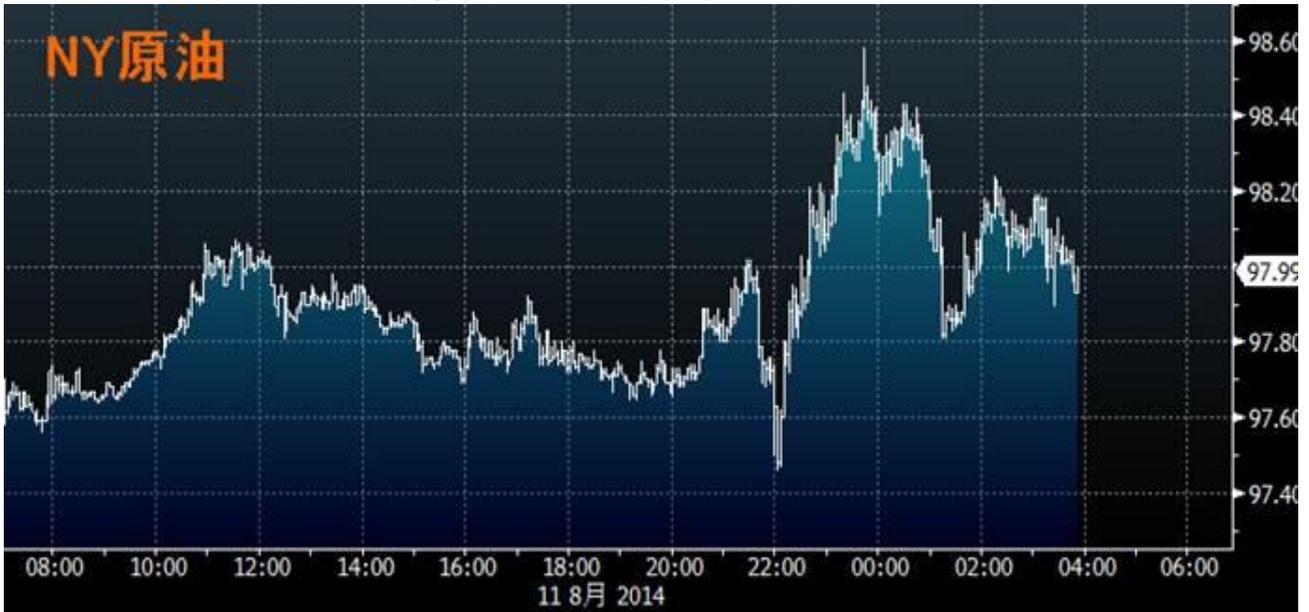
NY 金は、ウクライナをめぐる緊張が緩和するとの観測を背景に投資家のリスク志向が戻り、比較的安全な資産とされる金を売る動きが優勢となった。ただ、イラク情勢の先行き不透明感は依然として根強く、下げ幅は限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、米在庫統計において、原油在庫が減少するとの予想が支援材料となり、買いが優勢となった。ただ、イラクやウクライナなどの情勢が原油の供給に与える影響を見極めたいとの思惑も強く、上値は限定的となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16569.98	+16.05	16627.99	16557
S&P500 種	1936.91	+5.32	1944.90	1933.43
ナスダック	4401.33	+30.43	4415.78	4384.15

(出所:SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、ウクライナ情勢の緊張がやや緩和したとの観測を背景にアジアと欧州の主要市場の株価が上昇したことが好感され、買いが先行した。また、四半期決算の発表を控えた小売り大手が好業績期待から買われたことも支援材料となり、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前週末比で74ドル高まで上昇したものの、その後はやや上値の重い展開が続いた。



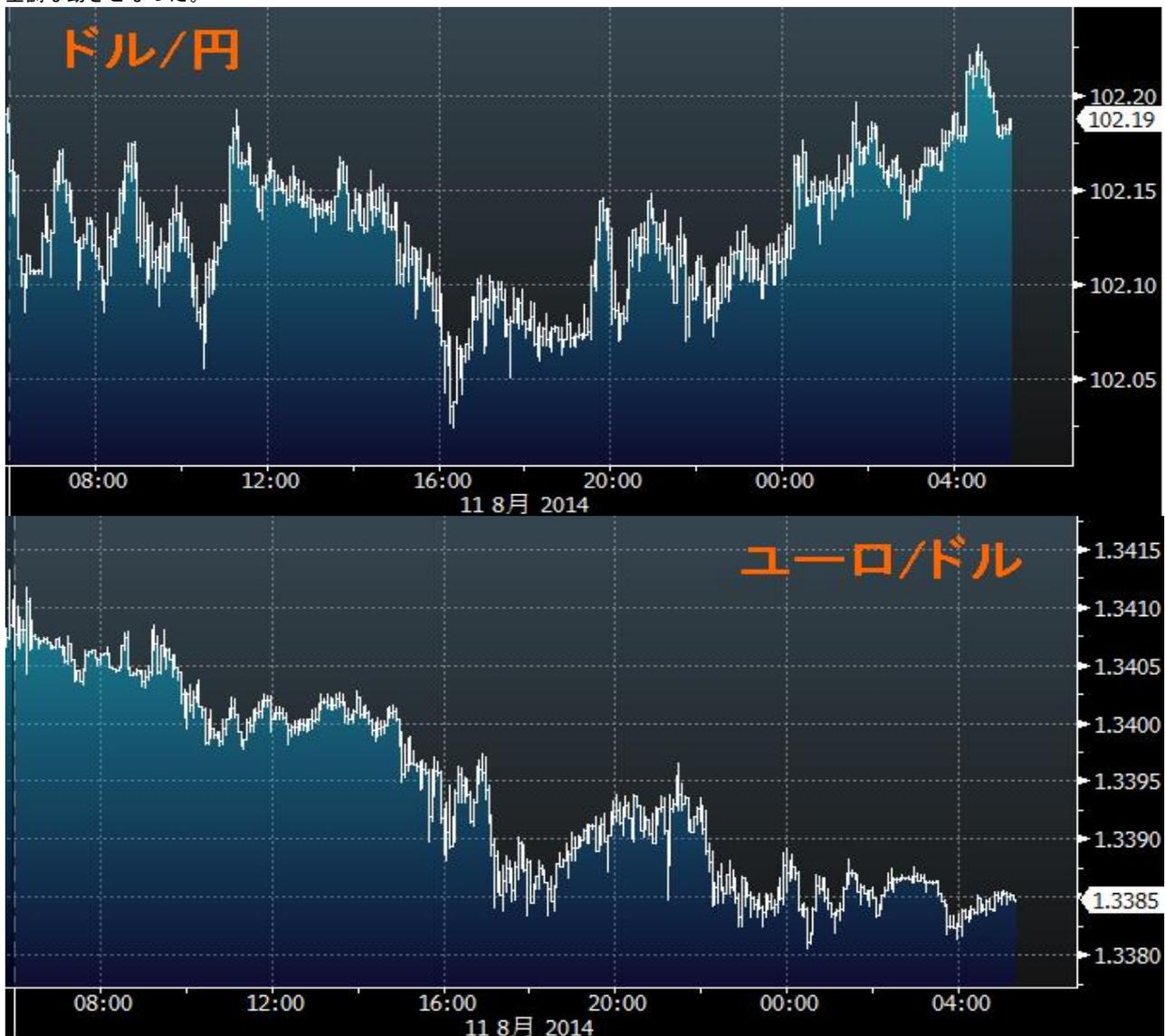
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	102.19	102.23	102.08
EUR/JPY	136.77	136.82	136.63
GBP/JPY	171.57	171.62	171.34
AUD/JPY	94.67	94.70	94.54
NZD/JPY	86.48	86.50	86.35
EUR/USD	1.3385	1.3397	1.3380
AUD/USD	0.9265	0.9274	0.9259

(出所:SBILM)

〈外国為替市場〉

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、取引材料に乏しい中、ドル円・クロス円は序盤から小動きの展開が続いた。ただ、ウクライナ情勢の緊張緩和期待が広がったことや、株価が堅調な動きとなったことを受けて、終盤には小動きながら堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。